

R1 年度 前期授業評価アンケート学科講評【実験・実習】

学 科： 生活デザイン総合学科

1	教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	<p>【平均：4.6】</p> <p>91%の学生が聞き取りやすい、9%の学生がどちらともいえないという回答であった。この結果から教員は学生達が聞き取りやすいように、声の出し方やスピードなど気を付けて話していることが分かる。また、説明の仕方も明確に学生に伝えて説明していることが理解できる。</p>
2	板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	<p>【平均：4.5】</p> <p>87%の学生がわかりやすい、9%の学生がどちらともいえないと回答した。この結果から、ほとんどの教員が板書の文字は分かりやすい文字で明確に書いていることが理解できる。授業での配布資料等の内容も良く、学生には分かりやすい資料となっていることが推測できる。</p>
3	教員の意欲や熱意が感じられましたか。	<p>【平均：4.6】</p> <p>89%の学生が意欲や熱意を感じとってくれたが、9%の学生がどちらともいえないという回答であった。この結果から、ほとんどの教員が熱意を持って授業に取り組んでいることが理解できる。教員側は熱意をもって授業に取り組んでいるが、一部の学生は授業中に私語をしたり寝たりなど不真面目な学生もいるので今後指導していきたい。</p>
4	教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	<p>【平均：4.4】</p> <p>89%の学生が適切な対応に満足しており、11%の学生がどちらともいえないと回答している。この結果から、ほとんどの教員が出来るだけ良好な学修環境を保つよう適切に対応していることが分かる。6号館はエアコン操作が管理され自由に操作できないため夏場の暑い温度の中で授業を行うことが何度かあった。良好な学修環境を保つ為にも自由にエアコンの温度操作ができるようにしてほしい。</p>
5	学生の理解度を確認しながら進められましたか。	<p>【平均：4.4】</p> <p>85%の学生が適切な対応に満足しており、15%の学生がどちらともいえないと回答している。この結果から、ほとんどの教員が学生の理解度を確認しながら進めており、学生も満足していることが理解できる。近年は評定3.0を下回る学生も増加しており、学生が授業内容を理解できたかどうかなど、学生の理解度を確認しながら進めることが大切だと思う。</p>
6	授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	<p>【平均：4.5】</p> <p>91%の学生が授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明があったと満足しており、9%がどちらとも言えないと回答している。この結果から、ほとんどの教員が明確に説明しており、学生も満足していることが理解できる。しかし、教員側は大切な授業ポイントを正しく示して説明しても、しっかり聞いてない学生も一部いるので今後指導してほしい。</p>
7	成績評価の基準について説明がありましたか。	<p>【平均：4.4】</p> <p>89%の学生が成績評価の基準について説明があったと回答し、9%がどちらとも言えないと回答した。この結果から、ほとんどの教員が成績評価の基準について正しく説明をしていると思う。今後も成績評価の基準はしっかり説明してほしい。</p>
8	予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	<p>【平均：4.3】</p> <p>90%の学生が予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開をして良かったと回答し、10%の学生は、どちらでもないと回答している。この結果から、ほとんどの教員が予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開ができるように授業を計画して進めていることが分かる。</p>

9	教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	【平均：4.5】 89%の学生が適切であったと回答しており、9%の学生がどちらでもないといった回答であった。この結果から、ほとんどの教員が、授業で学生への接し方は適切で良かったと満足している事が理解できる。講義の科目は学生と直接に話をしたり聞いたりすることがあまりできないが、学生は全体的に満足してくれている。
10	教員は学生の安全に配慮していましたか。	【平均：4.6】 89%の学生が、教員は学生の安全に配慮したと回答しており、11%の学生がどちらでもないといった回答であった。この結果から、ほとんどの教員は、常に学生の安全に気を配り授業を実施したことが推測できる。今後も学生の安全を意識した授業を展開してほしい。
11	意欲的に授業に参加しましたか。	【平均：4.6】 93%の学生が意欲的に参加したと回答し、7%の学生がどちらともいえないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、意欲的に授業に参加できたと満足しており、各教員の授業展開が、上手に実施できていることが分かる。今後も各教員が十分に計画して学生を満足させられる内容の濃い授業を展開してくれることを期待したい。
12	自分の考えや意見をまとめられましたか。	【平均：4.4】 90%の学生が自分の考えや意見を上手くまとめられたと回答し、10%の学生がどちらでもないといった回答であった。この結果から、ほとんどの学生が授業を受けて、授業中に自分の考えを教員や他の学生にしっかり話して行動できたと推測できる。
13	グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	【平均：4.3】 83%の学生がグループワークでは意見交換やまとめ等、協同できたと満足し、17%の学生がどちらでもないといった回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、グループワークで意見交換などでき充実した授業を受けていることが推測できる。
14	あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	【平均：3.8】 2年生は、毎年であるが、前期に就職活動で企業訪問する学生も多く、欠席は仕方ないと思う。1年生は、5月のゴールデンウィーク前までは欠席は全体的に少なかったが、その後は休む学生が増えた。昨年度のAO入試で入学してきた学生は、高校時代に20日以上欠席する学生も多かったので欠席する学生も多いと推測する。今後は、欠席する学生を増やさないよう指導していきたい。
15	この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・レポート作成など)は平均何時間ですか。	【平均：3.0】 33%の学生は2~3時間(予習・復習)ができているが、28%の学生は1~2時間の学修時間ができたと回答している。しかし、以前に比べると学生の自宅学習の時間は随分と増加している。今後も自宅学習の時間を増やし自宅で多く学習させるよう実施計画する必要があると思う。
16	この実験・実習の内容を理解できましたか。	【平均：4.5】 91%の学生が理解できた、7%の学生がどちらでもないと回答している。この結果から、ほとんどの学生は授業の内容を理解でき満足していると推測できる。これは、授業内容が理解しやすく興味がわく授業内容にしようとして、毎年授業を工夫し努力してくれている教員のおかげであると思う。
17	教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	【平均：4.1】 70%の学生が教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ったと回答しており、22%の学生がどちらでもないといった回答であった。この結果から、ほとんどの学生が授業ノートを上手く活用していることが分かった。今後も各教員が授業ノートを効率よく利用できるよう授業展開を図って欲しい。

18	この授業で知識・技術などが向上しましたか。	<p>【平均：4.5】</p> <p>84%の学生が知識・技術は向上したと回答したが、12%の学生はどちらともいえないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、授業で知識・技術などが向上し満足していると推測できる。今後も学生達に知識・技術などが向上できる授業内容を教員は展開してほしい。</p>
19	シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	<p>【平均：4.4】</p> <p>87%の学生が向上したと回答したが、11%の学生はどちらとも言えないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生はシラバスに示されている到達目標を達成できたと感じている学生が多く、満足している事が理解できる。今後も教員は、学生達に科目の到達目標を分かりやすく説明し指導してほしい。</p>
20	あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	<p>全体的に傾聴力が一番高く、次に主体性と実行力、次に規律性が多く身に着いたようである。しかし、課題発見力や発信力は低かった。今後は、全ての社会人基礎力の要素が伸びるように指導してほしい。</p>
21	総合的にみて満足 of いく実験・実習でしたか。	<p>【平均：4.6】</p> <p>91%の学生が満足したと回答したが、7%の学生がどちらともいえないという回答であった。この結果から、ほとんどの学生は、総合的にみて満足できる授業であったと推測できる。今後も各教員の努力を期待したい。</p>

2019年度前期授業アンケート 項目分析グラフレポート

2019年度前期授業アンケート 項目分析グラフレポート											
学科名：	生活デザイン総合学科		(実験)	科目名：	担当教員名：						
	回答数	5	4	3	2	1					
【教員の授業の仕方】	平均	非常に明確であった	明確であった	どちらともいえない	あまり明確でなかった	全く明確でなかった	5	4	3	2	1
Q1. 教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	54 4.6	36 67%	13 24%	5 9%	0 0%	0 0%					
Q2. 板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	54 4.5	32 59%	16 30%	5 9%	1 2%	0 0%					
Q3. 教員の意欲や熱意が感じられましたか。	53 4.6	39 74%	9 17%	5 9%	0 0%	0 0%					
Q4. 教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	54 4.4	30 56%	18 33%	6 11%	0 0%	0 0%					
Q5. 学生の理解度を確認しながら進められましたか。	54 4.4	33 61%	12 22%	8 15%	1 2%	0 0%					
Q6. 授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	54 4.5	30 56%	19 35%	5 9%	0 0%	0 0%					
Q7. 成績評価の基準について説明がありましたか。	54 4.4	28 52%	20 37%	5 9%	1 2%	0 0%					
Q8. 予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	54 4.3	25 46%	19 35%	10 19%	0 0%	0 0%					
Q9. 教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	54 4.5	34 63%	14 26%	5 9%	1 2%	0 0%					
Q10. 意欲的に授業に参加しましたか。	54 4.6	36 67%	12 22%	6 11%	0 0%	0 0%					
Q11. 意欲的に授業に参加しましたか。	54 4.6	37 69%	13 24%	4 7%	0 0%	0 0%					
Q12. 自分の考えや意見をまとめられましたか。	53 4.4	29 55%	14 26%	10 19%	0 0%	0 0%					
Q13. グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	54 4.3	25 46%	20 37%	9 17%	0 0%	0 0%					
Q14. あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	53 3.8	21 40%	16 30%	7 13%	4 8%	5 9%					
Q15. この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・復習)は平均何時間ですか。	54 3.0	14 26%	4 7%	15 28%	9 17%	12 22%					
Q16. この実験・実習の内容を理解できましたか。	54 4.5	34 63%	15 28%	4 7%	1 2%	0 0%					
Q17. 教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	54 4.1	26 48%	12 22%	12 22%	1 2%	3 6%					
Q18. この授業で知識・技術などが向上しましたか。	52 4.5	34 65%	10 19%	6 12%	2 4%	0 0%					
Q19. シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	54 4.4	31 57%	16 30%	6 11%	1 2%	0 0%					
Q20. あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	164	1	主体性	31	19%						
		2	実行力	31	19%						
		3	課題発見力	14	9%						
		4	創造力	16	10%						
		5	発信力	14	9%						
		6	傾聴力	32	20%						
		7	規律性	26	16%						
Q21. 総合的にみて満足いく授業でしたか。	54 4.6	39 72%	10 19%	4 7%	1 2%	0 0%					

R1 年度 前期授業評価アンケート学科講評【実験・実習】

学 科： 食物栄養学科

1	教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	【平均：4.3】 良好な結果であったと判断していますが、15%の学生は「どちらともいえない」、1%の学生は「あまり明確ではない」を選択していますので、話し方、声の大きさ、話すスピードなどを改善するように、学科全体で努力します。
2	板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	【平均：4.1】 各教員が授業を分かりやすくするためにパワーポイントや資料等を作成していますが、内容や表現などを見直し、学生が分かりやすいと感ずることができるように学科全体で努力します。
3	教員の意欲や熱意が感じられましたか。	【平均：4.3】 良好な結果であったと判断しています。学生に教員の意欲や熱意が通じていることを知ることができました。今後も意欲・熱意をもって授業に取り組むようにします。
4	教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	【平均：4.2】 良好な結果であったと判断しています。学生の授業態度が前期に比べ、悪化したようには見受けられませんでした。万が一、授業中に学生の私語や居眠り等があった場合はその都度注意をする方針としています。
5	学生の理解度を確認しながら進められましたか。	【平均：4.1】 授業中に理解度を確認する質問をしたり、レポートチェック等を実施して理解度を把握しています。今後も質疑応答形式、グループワーク発表等を重視するとともに、やや理解不足と思われるの学生にも個別対応するように努めます。
6	授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	【平均：4.1】 全教員が初回時にシラバスを用いて、授業のねらい、授業の進め方、授業方法、到達目標を解説しています。特に、重要箇所となる点は「ここがポイント」と明確に伝わるように、強調しています。
7	成績評価の基準について説明がありましたか。	【平均：4.1】 やや予定外に低い点数と評価しています。成績評価については、初回時と後半期にも必ず行っていますが、25%の学生は「どちらともいえない」を選択していますので、全教員で説明方法を検討していきます。
8	予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	【平均：4.0】 20%の学生は「どちらともいえない」を選択し、3%の学生が「適切ではなかった」を選択したが、75%以上は取り入れられていたと回答しました。予習については、次の授業ページを説明し、具体的に重要ポイントを整理してくるよう指導していますし、復習についても重要ポイントをまとめるよう、授業の終了時に指導をしています。
9	教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	【平均：4.3】 「とても適切」「適切」を回答した学生が83.0%、約2%が「あまり適切ではなかった」を選択していました。概ね良好と評価していますが、教員間で学生との接し方について意見交換をします。
10	教員は学生の安全に配慮していましたか。	【平均：4.4】 「とても意欲的に取り組んだ」「意欲的に取り組んだ」を回答した学生が83.0%、約1%が「意欲的ではなかった」を選択していました。概ね良好と評価していますが、さらに教員間で検討します。

11	意欲的に授業に参加しましたか。	【平均：4.4】 良好な結果と評価しています。 栄養士や医療秘書としての専門的な知識や技術が向上するような授業となるように、学科全体で努力していきます。
12	自分の考えや意見をまとめられましたか。	【平均：4.2】 グループワークでの実験のやり方や担当を決めるために意見を出し合い、整理し、まとめることについては、一定の成果はあると判断しています。これからも協力していかないとグループのまとめができないよう仕掛けていきます。
13	グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	【平均：4.3】 グループワークで実験の進め方を決めるために意見を出し合い、整理し、まとめるために協同していく技法に心がけており、一定の成果はあると判断しています。これからも協同していかないとグループのまとめができないよう仕掛けていきます。
14	あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	【平均：4.5】 特に問題はないと判断しています。1回も欠席しない者が62%、1回のみ欠席した者29%でした。体調不調で欠席することもあります。魅力ある授業に心がけ、ずる休みできない授業内容に心がけていきます。
15	この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・レポート作成など)は平均何時間ですか。	【平均：3.3】 1週間で3時間以上が22.8%、2時間～3時間が22.3%、1時間～2時間が26.9%、1時間未満が21.2%、していないと回答した者は7.3%でした。週1時間未満の学修や学修していない者が週に1時間から2時間になるよう小テスト、予習レポート等の回数を増やしていくことを検討します。
16	この実験・実習の内容を理解できましたか。	【平均：4.2】 「十分に理解できた」「理解できた」が81.4%であったが、「どちらともいえない」が16.6%、「あまり理解できなかった」が2%であった。学科をあげて分かり易く実験のレポート作成、重要ポイントを解説し、知識の修得に心がけてきたつもりであったが、学生の授業理解について全教員で検討していきます。
17	教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	【平均：4.1】 「非常に役立った」「役立った」を回答した者は76.6%で、「どちらともいえない」21.0%、「あまり役に立たなかった」を選択した者が2.6%であった。教員間で検討し、「どちらともいえない」「あまり役に立たなかった」を選択した者を「役に立った」を選択できるようにします。
18	この授業で知識・技術などが向上しましたか。	【平均：4.2】 「向上した」と「概ね向上した」で82.4%、「どちらともいえない」が20.6%、「あまり向上したとは思わない」を選択した者が3%いました。「あまり向上しなかった」や「どちらともいえない」を回答した者が「向上した」「概ね向上した」を選択できるよう全教員で授業内容と授業方法について検討していきます。
19	シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	【平均：4.0】 やや低い点数と評価しています。「達成できた」と「概ね達成できた」を選択した学生は75.3%でしたが、「どちらでもない」が21.6%、「あまり達成できたとは思わない」が3%を回答しているので、到達目標に向け、授業内容等について全教員で検討していきます。
20	あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	【回答数：530】 主体性17.8%、実行力17.0%、傾聴力16.6%、課題発見力12.19%で上位を占めていました。

21	総合的にみて満足のいく実験・実習でしたか。	【平均：4.3】 良好な結果とやや寂しい点数であったと評価しています。「満足した」「概ね満足した」が65.8%でしたが、「どちらともいえない」が14.9%、「あまり満足していない」が2.1%で、約7人に1人が「どちらともいえない」と回答していますので、授業内容や到達目標、授業展開方法等について全教員で検討していきます。
----	-----------------------	--

2019年度前期授業アンケート 項目分析グラフレポート

2019年度前期授業アンケート 項目分析グラフレポート											
学科名：	食物栄養学科		(実験)	科目名：	担当教員名：						
【教員の授業の仕方】	回答数						5	4	3	2	1
平均		非常に明確であった	明確であった	どちらともいえない	あまり明確でなかった	全く明確でなかった					
Q1. 教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	193	86	76	29	2	0					
	4.3	45%	39%	15%	1%	0%					
Q2. 板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	194	72	80	40	2	0					
	4.1	37%	41%	21%	1%	0%					
Q3. 教員の意欲や熱意が感じられましたか。	193	93	68	31	1	0					
	4.3	48%	35%	16%	1%	0%					
Q4. 教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	193	83	74	34	1	1					
	4.2	43%	38%	18%	1%	1%					
Q5. 学生の理解度を確認しながら進められましたか。	194	73	78	42	1	0					
	4.1	38%	40%	22%	1%	0%					
Q6. 授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	193	65	79	45	4	0					
	4.1	34%	41%	23%	2%	0%					
Q7. 成績評価の基準について説明がありましたか。	194	68	74	48	3	1					
	4.1	35%	38%	25%	2%	1%					
Q8. 予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	192	64	82	39	5	2					
	4.0	33%	43%	20%	3%	1%					
Q9. 教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	194	91	70	29	4	0					
	4.3	47%	36%	15%	2%	0%					
Q10. 意欲的に授業に参加しましたか。	194	102	61	29	2	0					
	4.4	53%	31%	15%	1%	0%					
Q11. 意欲的に授業に参加しましたか。	193	118	46	23	6	0					
	4.4	61%	24%	12%	3%	0%					
Q12. 自分の考えや意見をまとめられましたか。	193	79	73	35	6	0					
	4.2	41%	38%	18%	3%	0%					
Q13. グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	194	97	65	27	5	0					
	4.3	50%	34%	14%	3%	0%					
Q14. あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	193	120	55	10	7	1					
	4.5	62%	28%	5%	4%	1%					
Q15. この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・復習)は平均何時間ですか。	194	44	43	52	41	14					
	3.3	23%	22%	27%	21%	7%					
Q16. この実験・実習の内容を理解できましたか。	193	77	81	32	3	0					
	4.2	40%	42%	17%	2%	0%					
Q17. 教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	192	69	78	40	5	0					
	4.1	36%	41%	21%	3%	0%					
Q18. この授業で知識・技術などが向上しましたか。	194	85	74	31	4	0					
	4.2	44%	38%	16%	2%	0%					
Q19. シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	194	60	86	42	6	0					
	4.0	31%	44%	22%	3%	0%					
Q20. あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	530										
		1	主体性	94	18%						
		2	実行力	99	19%						
		3	課題発見力	64	12%						
		4	創造力	53	10%						
		5	発信力	48	9%						
		6	傾聴力	88	17%						
		7	規律性	84	16%						
Q21. 総合的にみて満足いく授業でしたか。	194	95	66	29	4	0					
	4.3	49%	34%	15%	2%	0%					

R1 年度 前期授業評価アンケート学科講評【実験・実習】

学 科： 幼児教育学科

1	教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	【平均：4.4】 4.4 実習ということで集中して話を聞くことは必要不可欠であり、正しく聞き実践に結び付け行動することに繋がっていることを自覚しての結果と考えます。
2	板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	【平均：4.3】 実習先での連絡事項、資料等は個々に伝え実習するうえで必要事項であるため個々に理解を要する必要がある。従って理解しようとする気持ちが強く働いての結果と考えます。
3	教員の意欲や熱意が感じられましたか。	【平均：4.5】 現場の実習担当保育者の指導は個々に違ってはいるが、子ども、利用者を中心に考えての働きを心がけていると考えれば当然に結果ととらえることができる。そう感じられる実習態度を育成できる働きかけをしていく。
4	教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	【平均：4.3】 実習中では私語や、居眠り、携帯等はできる環境に置かれていない。従ってそのための環境を保つ働きは事前オリエンテーション時に指導を受けているだけと考える。意識なくとも保つのが当然の態度である。
5	学生の理解度を確認しながら進められましたか。	【平均：4.3】 実習中は日々反省会が行われ、個々の実習態度に対して気が付いたことや、双方向での話し合いが行われており翌日を迎えることになっているところが多いことを考えれば、学生の意識できたかどうかの結果である。
6	授業計画（シラバス）、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	【平均：4.1】 3学科平均と比較すると0.1低い結果となった。事前にシラバス説明事前指導で行われていても意識が低いことが影響しているのであろう。事前指導で実習についてのシラバスをしっかりと伝えるように心がける。
7	成績評価の基準について説明がありましたか。	【平均：4.1】 成績評価は事前指導時に行っている。1回のみでありもう少し基準を明確に伝える必要がある。実習に出かける前に具体例をもって指導する必要があり、各々の実習指導時に意識し伝えるように教員間で共有する。
8	予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	【平均：4.1】 授業と実習での連携性を考え指導していると考えますが、実習を担当する側としてはそれぞれ思いの違いもあると考える。訪問指導を通して共通認識できるような訪問を心がけていく。
9	教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	【平均：4.3】 実習先での指導方針や接し方などまちまちであると考えます。学生によっても受け取り方、感じ方もまちまちであることを考えるとこのような結果と考えます。良好な関係で実習体験ができるよう配慮していく。
10	教員は学生の安全に配慮していましたか。	【平均：4.4】 実習先での安全に関しては各自気を付ける必要があり時に園児や利用者側から傷つけられることも予想される。具体的な例は事前指導で伝えるようにし、安全に対しては学生自身で自己管理をするように伝えていることで意識できていると考える。

11	意欲的に授業に参加しましたか。	【平均：4.2】 事前指導に対し、欠席は極力避けるように指導しており、実習に対しては追加実習が課せられており参加しなければならない状態である。資格取得には必要不可欠であり、意欲をもって参加できるようにシラバスを工夫している。3学科と比較すると0.1低い。意欲的に参加できるよう意識を高める工夫を心がけていく。
12	自分の考えや意見をまとめられましたか。	【平均：4.2】 それぞれの実習に参加しその中で、自身の意見を求められることが多いが、初めての实習ではなかなか自身の意見をまとめることができない学生が多い。実習経験を重ねる中で課題を発見し自身の考え思いをまとめることができると考える。
13	グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	【平均：4.2】 実習では指導者より依頼されることが多く意見交換の機会は少ないが、協同して行動する機会が多い。実習での体験は重要で、その経験を通し成長することと考える。そのため、振り返りを通し成長することを期待する。
14	あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	【平均：4.7】 実習に向けての体調管理を心がけるように指導している。学生に問ってその意識も高いという結果となっている。
15	この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・レポート作成など)は平均何時間ですか。	【平均：3.8】 日頃の学修では日々提出しなければならない課題はないということがあるが、実習においては学生がすべきこととして毎日の記録、課題は提出しなければならないことのための結果となっている。
16	この実験・実習の内容を理解できましたか。	【平均：4.3】 多くの学生は実習に対しての課題、目的意識をもち実習に臨んでいる。しかし、取り組みに対する意欲は個人差が大きく事前に用意周到の学生がいる反面、不安な学生もいる。事前指導でできるだけ不安なく意欲的に参加できるような指導を心がける。
17	教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	【平均：4.2】 日々の実習記録をする中でどのように整理すればよいのか等ポイントを絞り指導してることが役立つと感じている。個人差があるのでできるだけ社会人になることを意識し伝えていくようにする。
18	この授業で知識・技術などが向上しましたか。	【平均：4.4】 日々実習の中に身を置いていることで今まで講義だけでは得られない実践を見、保育者と同様に実践を体験をすることで学ぶことが多いと考える。実習体験で多くのことが自分の物になりより向上していく意識を持てるように事前指導に活かしていく。
19	シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	【平均：4.1】 実習に出かける前、事前指導に重点を置いてしまうことが多く、実習のシラバスに重点を置いての指導が少ないように感じている。シラバスの到達目標にも注意を向け取り組めるようにしていく。
20	あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	実行力・課題発見力 18%傾聴力 17%主体性 16%規律性 11%発信力 10%創造力 9%の順に向上したと答え3学科平均では実行力 18%主体性・傾聴力 17%課題発見力・規律性 14%創造力・発見力 10%の順で保育者としての要素として実行力・課題発見力が上位で担当保育者の指導を受けるといことで傾聴力も発揮できたようである。発信力、創造力も不可欠と考え今後伸ばすように指導していく。
21	総合的にみて満足のいく実験・実習でしたか。	【平均：4.4】 実習に関しては、多くの学生は満足感を感じることができたようだ。実習後に反省会を行っているが、個人差が激しく実習先の方針や学生の受け取り方にもより違っているのではないかと考える。

2019年度前期授業アンケート 項目分析グラフレポート

2019年度前期授業アンケート 項目分析グラフレポート											
学科名:	幼児教育学科		(実験)	科目名:	担当教員名:						
	回答数	5	4	3	2	1					
【教員の授業の仕方】	平均	非常に明確であった	明確であった	どちらともいえない	あまり明確でなかった	全く明確でなかった	5	4	3	2	1
Q1. 教員の話し方、声の大きさ、説明の仕方は明確でしたか。	135	70	49	16	0	0	5	4	3	2	1
	4.4	52%	36%	12%	0%	0%					
Q2. 板書や資料等の内容はわかりやすいものでしたか。	135	57	61	17	0	0	5	4	3	2	1
	4.3	42%	45%	13%	0%	0%					
Q3. 教員の意欲や熱意が感じられましたか。	134	77	44	11	2	0	5	4	3	2	1
	4.5	57%	33%	8%	1%	0%					
Q4. 教員が良好な学修環境を保つよう適切に対応しましたか。(私語、居眠り、携帯等)	135	64	54	15	2	0	5	4	3	2	1
	4.3	47%	40%	11%	1%	0%					
Q5. 学生の理解度を確認しながら進められましたか。	135	67	48	15	5	0	5	4	3	2	1
	4.3	50%	36%	11%	4%	0%					
Q6. 授業計画(シラバス)、授業のねらい、到達目標について説明がありましたか。	134	45	67	19	2	1	5	4	3	2	1
	4.1	34%	50%	14%	1%	1%					
Q7. 成績評価の基準について説明がありましたか。	134	49	56	26	3	0	5	4	3	2	1
	4.1	37%	42%	19%	2%	0%					
Q8. 予習・授業・復習という連携性を持たせた授業展開でしたか。	134	46	63	23	2	0	5	4	3	2	1
	4.1	34%	47%	17%	1%	0%					
Q9. 教員のあなた方への接し方は適切だったと思いますか。	133	71	43	14	4	1	5	4	3	2	1
	4.3	53%	32%	11%	3%	1%					
Q10. 意欲的に授業に参加しましたか。	134	68	50	13	2	1	5	4	3	2	1
	4.4	51%	37%	10%	1%	1%					
Q11. 意欲的に授業に参加しましたか。	192	118	54	18	2	0	5	4	3	2	1
	4.5	61%	28%	9%	1%	0%					
Q12. 自分の考えや意見をまとめられましたか。	192	67	102	20	3	0	5	4	3	2	1
	4.2	35%	53%	10%	2%	0%					
Q13. グループワークでは、意見交換やまとめ等、協同できていましたか。	192	71	89	23	9	0	5	4	3	2	1
	4.2	37%	46%	12%	5%	0%					
Q14. あなたはこの授業をどれぐらい欠席しましたか。	193	156	22	10	3	2	5	4	3	2	1
	4.7	81%	11%	5%	2%	1%					
Q15. この科目の授業時間以外での1週間あたりの学修時間(予習・復習)は平均何時間ですか。	192	63	63	32	28	6	5	4	3	2	1
	3.8	33%	33%	17%	15%	3%					
Q16. この実験・実習の内容を理解できましたか。	190	85	76	26	3	0	5	4	3	2	1
	4.3	45%	40%	14%	2%	0%					
Q17. 教科書以外の授業ノートは、事前・事後学習の整理などに役立ちましたか。	193	75	82	32	4	0	5	4	3	2	1
	4.2	39%	42%	17%	2%	0%					
Q18. この授業で知識・技術などが向上しましたか。	191	97	71	21	2	0	5	4	3	2	1
	4.4	51%	37%	11%	1%	0%					
Q19. シラバスに示されている到達目標を達成できたと感じますか。	193	61	94	36	2	0	5	4	3	2	1
	4.1	32%	49%	19%	1%	0%					
Q20. あなたが向上したと思う社会人基礎力の能力要素はを選んでください。(複数回答可)	527	選択肢		回答数	割合						
		1	主体性	84	16%						
		2	実行力	94	18%						
		3	課題発見力	96	18%						
		4	創造力	50	9%						
		5	発信力	54	10%						
		6	傾聴力	91	17%						
		7	規律性	58	11%						
Q21. 総合的にみて満足いく授業でしたか。	192	106	65	17	3	1	5	4	3	2	1
	4.4	55%	34%	9%	2%	1%					